

令和5年度 東台小学校 キャリア教育 実施報告

『自らの将来を考える！～横浜市の交通を考える仕事の視点から～』

1 キャリア教育の概要

- 横浜市立東台小学校の6年生は、自らの将来を考える授業を行っており、その一環として、「横浜市役所の仕事～横浜市の交通を考える仕事～」をテーマとする出前授業を実施しました。
- 都市整備局の公共交通に関する仕事を例に、自らの将来を考えるきっかけとすることが今回のねらいです。

2 「横浜市交通分野で働く人のお仕事」の講話

- 授業では、パワーポイントを活用し、職員が児童と同じ年齢の頃興味を持っていた仕事や、学生時代に勉強したこと、市役所で働こうと思った経緯などに触れ、自身の将来のことを考える大切さを伝えました。
- 都市整備局の仕事の説明を通し、公共交通を取り巻く環境や交通事業者の現状を知り、様々な移動手段がある中で、それぞれの良い点・あまり良くない点を理解し、目的や行き先に応じて公共交通をかしこく使う、「モビリティマネジメント」の考え方の重要性についても伝えました。
- 上記のモビリティマネジメントの取組も例にして、公務員の仕事を具体的に説明し、横浜市役所の職員としての仕事のやりがいなどについても話をしました。

3 キャリア教育を終えて

- 様々な仕事がありますが、その多くは一人だけではできず、皆で協力する必要があるということをお伝えしました。
- すでに将来について具体的に考えることができおり、働く場所や休日の過ごし方などを質問する児童もいました。公務員に限らず、児童たちが、様々な仕事を知り、可能性を広げていく一助となれば良いと思っています。

■キャリア教育について

- 【日時】 令和5年9月28日(木)
2～3校時 9:35～11:35
- 【対象】 東台小学校 6年生(160人)
- 【目的】 講話を通じ自分の将来や就きたい職業について考えるきっかけとする。
- 【内容】 説明用パワーポイントを用いた講話
- ▼主なテーマ
- ・市役所の仕事、都市交通課の仕事
 - ・モビリティマネジメントについて
 - ・具体的な業務の流れや心がけ
- …など

■講話に用いた説明用パワーポイント

■授業の様子

